



地区総体、お疲れ様でした

13日のバスケットボール競技と卓球競技を最後に、地区総体が終わりました。目標を達成することができた人は、おめでとう！次のステージへの準備をして、がんばってください。残念ながら、思うような結果が出せなかった人もいたと思います。でも、どうか顔を上げて、次の新たな目標に向かって進んでください。

最初にあった陸上部は、多くの人が県大会に進めたと聞いています。中には、自己記録を更新した人もいたそうです。柔道では、3年生男子が個人戦で優勝し、県大会出場を決めています。剣道は、1年生たった一人ながら、果敢に上級生に向かっていき、健闘しました。野球部は、準決勝・決勝と奇跡的な逆転劇で試合を制しました。最後まであきらめない素晴らしいプレーが見られました。バドミントン部は、男子は、団体戦は惜しい試合もありましたがリーグ3位（2位までが県大会出場）、しかし、シングルスで1、ダブルス2が県大会へ、女子は、団体戦は、3位決定戦を接戦の末勝ちきり、ダブルス2とともに県大会出場を勝ち取りました。バレーボール部は、男子はクラブチームに挑みましたが、2位で、女子は危なげなく優勝して県大会出場を決めました。ソフトテニス部は、団体戦では、男女とも、準決勝で接戦を制し、決勝は負けましたが2位で、個人戦も男女とも2ペアずつ県大会への出場を決めました。卓球は、1・2年生のみで、団体戦・個人戦ともに予選敗退となりました。次の新人戦からがんばってください。最後にバスケットボール部、女子は3位決定戦で接戦を落とし、1点差で敗退しました。最後まで目を離せない試合でした。男子も、3位決定戦で接戦を演じ、ラスト数分で追いつかれましたが、そこから突き放して勝利し、県大会出場を決めました。この試合も最後まであきらめない姿勢が素晴らしかったです。

今年の地区総体は、3年生を中心に、素晴らしい結果を残してくれたと思います。その姿は、1・2年生に何かを伝えることができたのではないのでしょうか。そして、1・2年生は、それを今後、どう生かしていくか、受け継ぐかを考えて取り組んでほしいと思います。

最後まであきらめない！

私も、長年ソフトテニス部の顧問をしてきて、試合で勝ったり、負けたりを経験してきました。本当に悔しかった試合、本当にうれしかった試合、たくさんあります。でも、今まで地区総体や県総体を見てきて、思うことは、やはり、本気で勝ちたいと思って練習し、試合に臨んでいる人が勝つ、と言うことです。番狂わせに見えても、本気で総体に臨んでいる人やチームが勝利を勝ち取っていると思います。最後まであきらめない姿勢や態度がそこにあると思います。県総体に進んだ人・チームは、このことを忘れずに、全力を尽くしてきてください。

そして、最後まであきらめない姿勢や態度は、スポーツだけでなく、学校生活や勉強にも言えることだと思います。特に3年生は、この夏休みから進路に向けての努力が始まります。勉強であったり、技能であったり、自分の力を自分で伸ばしてください。勉強や技能に勝っている人が、進路の目標の達成に、より近づいていくことができます。しっかりがんばってください。